

# 環境報告書 2018



写真：額紫陽花（ガクアジサイ） 英語「lacecap hydrangea」  
 分類：アジサイ科アジサイ属 花期：6月～7月 高さ：1～3メートル  
 アジサイの原種で関東、中部地方、小笠原諸島など主に暖帯の沿海地に自生。  
 花序の周囲に四、五枚の萼片から成る淡紫色の方形の装飾花があり、  
 額縁に見立てられ、園芸品種も数多く作出されている。  
 花言葉は「謙虚」「寛容」「辛抱強い」など。（引用：花図鑑 Weblio）

## 目次

*ごあいさつ	3
*会社概要	4
*事業概要	5
*環境方針	6
*会社組織図・環境管理組織図	7
*2017年度 環境活動ハイライト	8
1. 省エネルギー対応	
2. 省資源対応	
3. 災害対策ソリューション	
4. 環境コミュニケーション	
*環境負荷データ	13
*2017年度 環境管理活動目標・実績	14
*環境負荷バランス	14
*2018年度 環境管理活動計画	15
*環境コンプライアンス状況	15
*関連HPのご紹介	15
*ご連絡先等	16

## ごあいさつ

日頃は、NECファシリティーズにおける事業活動に対しご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、ファシリティマネジメント、建設、環境、不動産、保険の5つの事業領域の専門力を有機的に運用し、お客様のファシリティの価値を最大化する「IFM<sup>(注)</sup>ソリューション」を提供する企業です。IFMソリューションは、24時間休まず生産を続ける半導体工場や、完全な衛生管理が求められる製薬工場の事業基盤を支え、環境改善や事業継続にも貢献しております。

また当社の事業領域やリソースをフルに活かし、最新技術の構築、マーケットの拡大、企業価値の向上により、社会から高く評価される企業「エクセレントIFMカンパニー」を目指しております。

IFMソリューションと環境活動は表裏一体の関係にあるため、当社にとって環境活動は、本業の一つとして位置付けられる不可欠な活動といえます。

当社では18年前にISO14001の認証を取得し、継続的な環境活動に取り組んでまいりました。

その一環として、NECグループ内で培った排水処理や省エネルギー等の技術に磨きを掛け、グループ外のお客様へもソリューション提供することにより、お客様の環境負荷低減に努めております。

2017年度も様々な環境事業を展開いたしましたが、特に、

- ・データセンターにおける国内トップクラスの省エネ性能のご提供
  - ・メガソーラー発電所建設等による再生可能エネルギーソリューションのご提供
- について、お客様より多くのご支持、ご好評をいただきました。

今後も当社の事業を通じ、全社をあげてご支援、環境貢献に努めてまいります。

この度、2017年度に当社が行った環境活動を「環境報告書2018」として発行し、ご紹介させて頂く運びとなりました。

つきましては、是非ご高覧頂き当社の環境活動への取組みをご理解頂くとともに、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。



NECファシリティーズ株式会社  
代表取締役執行役員社長

辻 登志夫

(注：IFM：インテグレートド・ファシリティ・マネジメントの略)

## 会社概要

社 名 : NECファシリティーズ株式会社 (略称: NECF)

創 立 : 1966年12月  
(現社名変更 2004年10月)

本社所在地 : 〒105-0014 東京都港区芝二丁目22-12 (NEC第二別館)

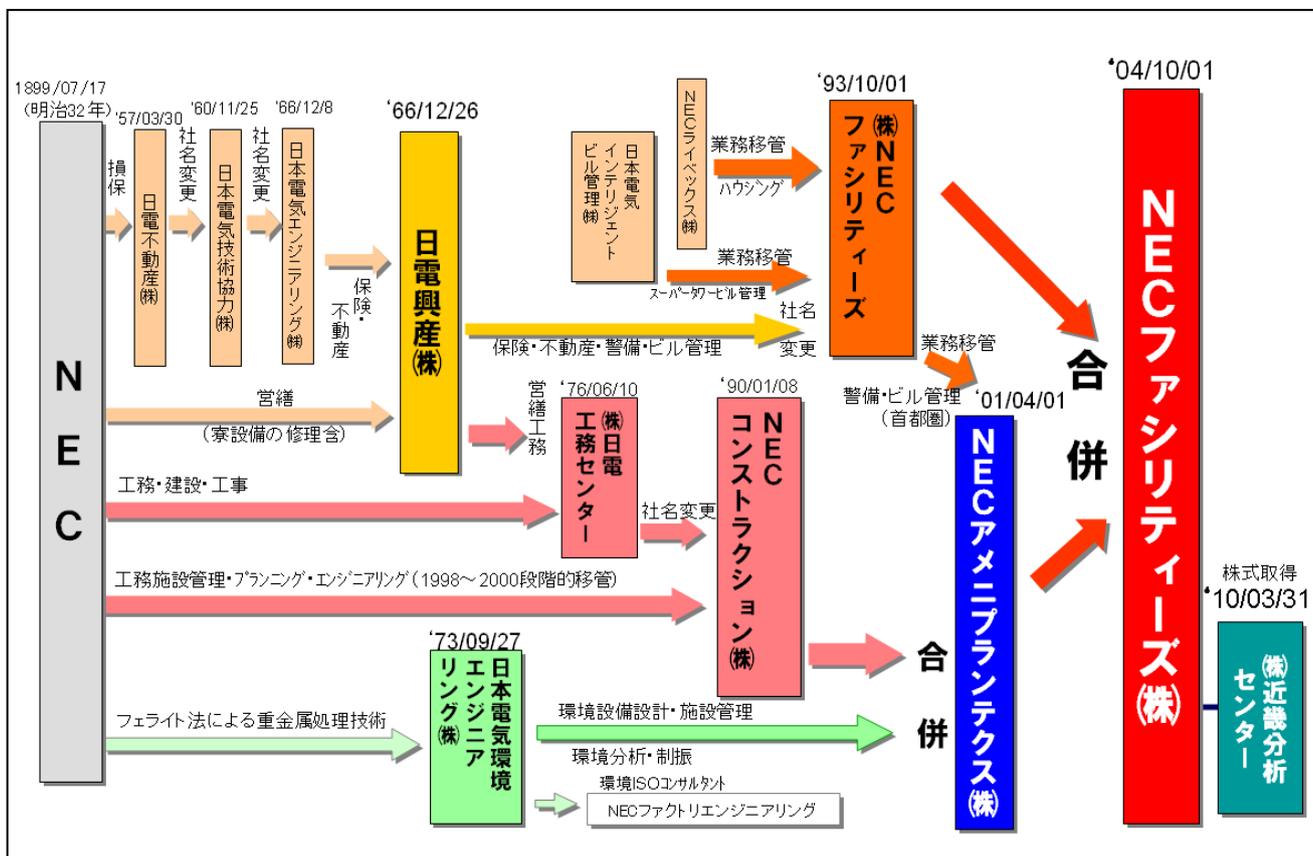
資 本 金 : 2億4千万円

代 表 者 : 代表取締役執行役員社長 辻 登志夫

従業員数 : 1,538名 (2018年4月1日現在)

売 上 高 : 855億円 (2017年度)

## NECファシリティーズの歩み



# IFM

Integrated Facility Management

多様化するニーズに的確に対応し、  
お客様の潜在的な課題まで解決します。

当社は、ファシリティマネジメント、建設、環境、不動産、保険の5つの事業を展開し、お客様の貴重な経営資源であるファシリティの価値を最大化するための最適なソリューションを提供するIFM企業です。

私たちの大きな特長は二つ。一つは、各事業分野がお互いに連携を図ることにより、幅広い視点からお客様の課題やニーズに対応できること。もう一つは、各事業分野においてさまざまな公的資格取得者を擁する“ファシリティのプロフェッショナル集団”として、お客様の潜在的な課題まで見いだして解決策を提案できる点です。

お客様の資産価値を維持・向上させ、より効率的・安定的な経営環境を実現するビジネスパートナーとして、各事業分野の総力を結集して多彩なサービスを創出していきます。



## 環境方針

### 基本方針

NECファシリティーズは、不動産、建設、オフィス管理、プラント施設、環境、保険の事業活動を通じて、一人ひとりの意識の向上を図り、人と地球に優しい循環型社会の形成と環境保全に貢献します。

### 行動指針

1. 全ての事業領域において企画・計画の段階から環境・安全に配慮し、省資源・省エネルギー、廃棄物発生抑制、再利用・資源化を進め環境影響の低減に努めます。
2. 環境に関する法規制・条例や自主的な取り決め事項を順守し、お客様や社会への責任を果たします。
3. 経営活動の一環として環境目的・目標を設定し、改善活動を展開すると共に定期的に見直しを行い、環境パフォーマンスの継続的な改善と汚染の予防に努めます。
4. 環境方針は、従業員への環境教育・訓練の徹底と共に、協力会社への指導・支援を含め周知し、一般の人が入手可能なように開示します。

2014年6月20日制定 第5版

NECファシリティーズ株式会社

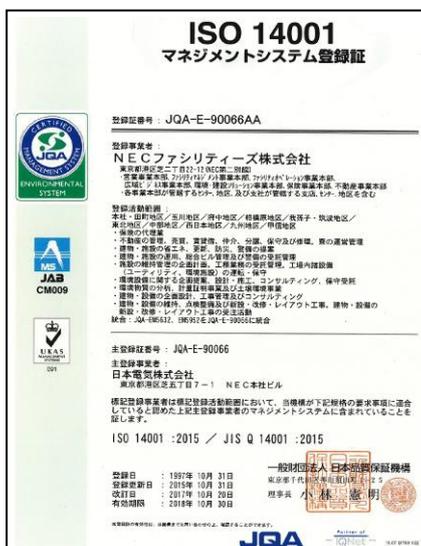
代表取締役執行役員社長

辻 登志夫

\* 環境方針は社外のどなたでも入手又は閲覧できます。



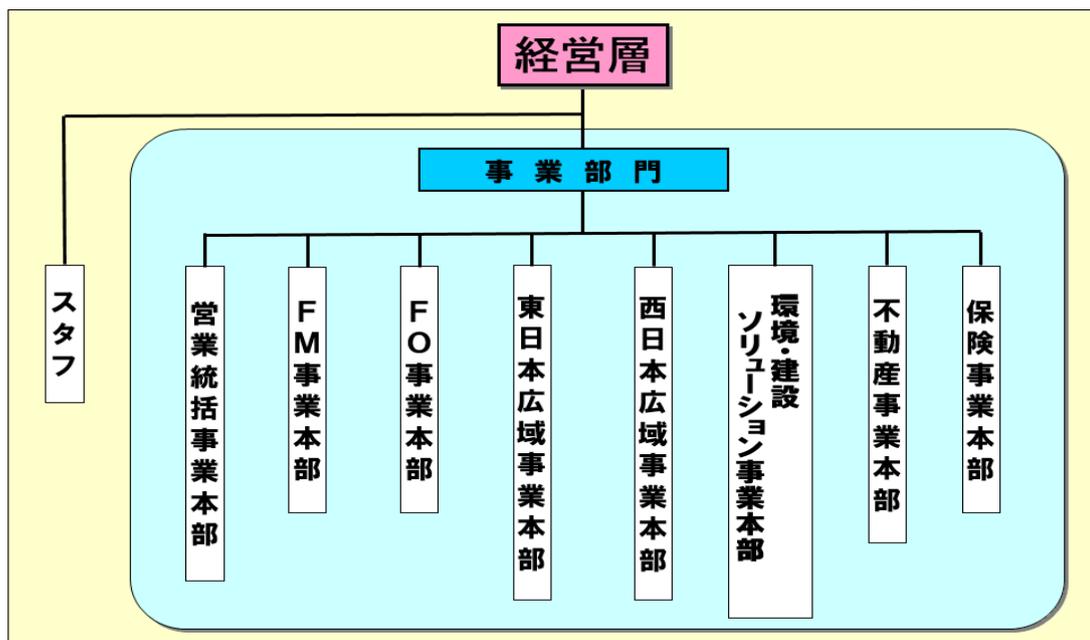
NECファシリティーズ本社  
(NEC第二別館)



環境国際規格  
「ISO14001」認定登録証

## 会社組織図

※2018年7月1日現在



FM:ファシリティマネジメント FO:ファシリティオペレーション

## 環境管理組織図

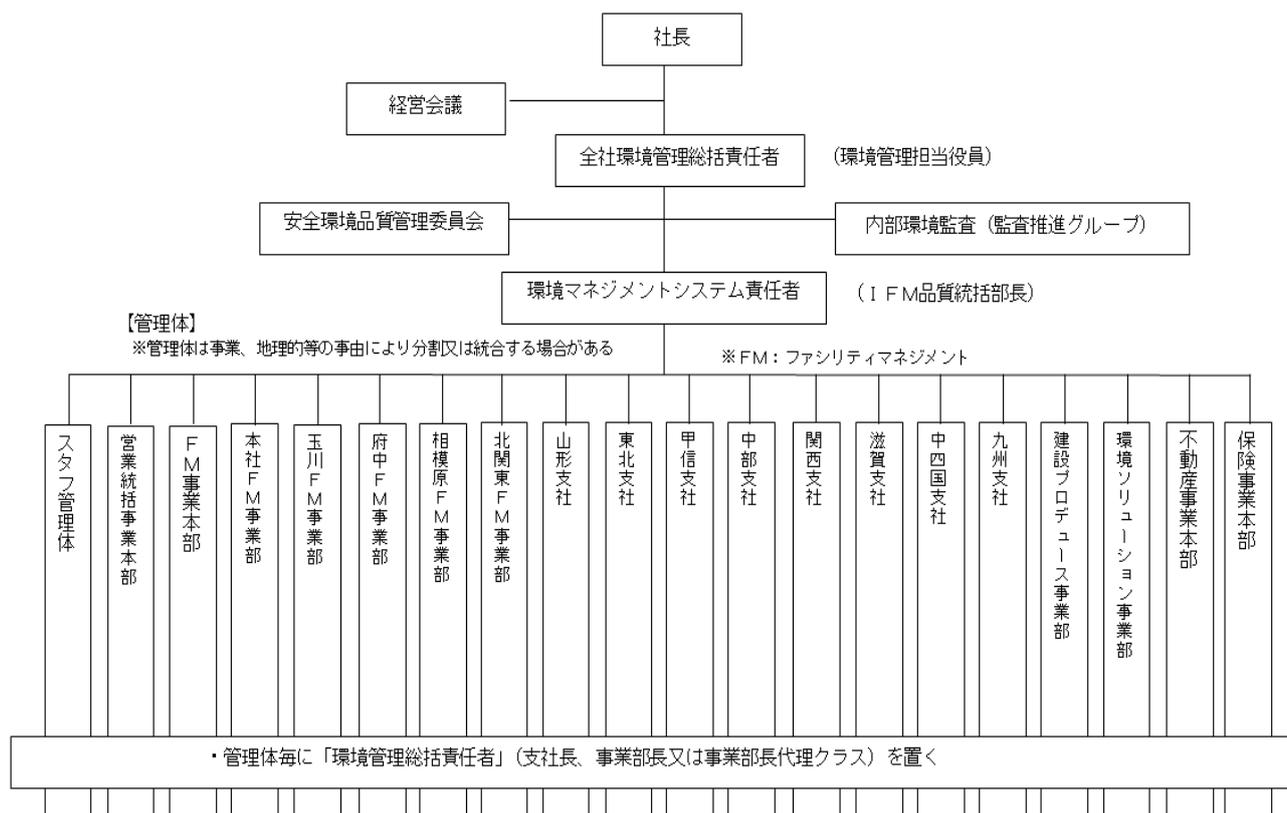
当社では、経営会議により方針を決定し、それを受け、全社環境管理総括責任者による環境管理活動を展開しています。

日常の活動は、環境マネジメントシステム責任者が取りまとめを行い、各管理体（事業部門）選出の環境管理総括責任者／統括責任者等によって環境マネジメントが実行されています。

また、重要事項は環境管理総括責任者で構成される安全環境品質管理委員会により協議、伝達されます。

※2018年7月1日現在

「NECファシリティーズ 環境管理実行組織図」



## 2017年度 環境活動ハイライト

### 1. 省エネルギー対応

#### ■次世代データセンター構築の最適化ソリューションをご提供

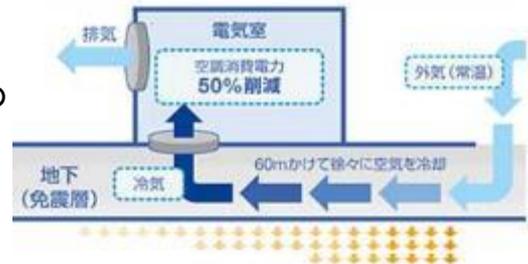
当社は、データセンターの立地ロケーションの選定から企画、構築、運用管理面までをワンストップでのご支援を行い、「省エネを進めたい」「運用コストを減らしたい」などのニーズに対するトータルサポートを行っています。

2017年度も、次世代データセンター構築において「地中熱利用による省エネ向上」「バスダクトの採用」「相変化冷却システムの導入」等の省エネルギーに関する最適化ソリューションをご提供しました。

#### 【地中熱利用による省エネ向上】

地下免震層にある年間を通して低温の空気を電気室の空調に使用。

エアコンのみの循環型空調に比べ夏季ピーク時約50%の電力を削減しました。



地中熱利用のイメージ

#### 【バスダクトの採用】

サーバへ電源を供給する部材にバスダクト※を採用。従来のケーブル方式に比べ、約20%の送電ロスを抑制しました。

※バスダクト

：電力幹線用の部材として使用され、特に大電流を供給する必要がある変圧器二次側の主幹線に多く使用される材料。



バスダクト

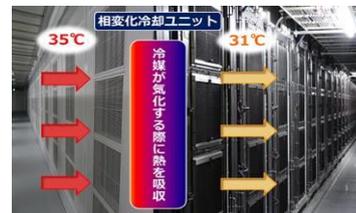
#### 【相変化冷却システムの導入】

相変化冷却システム※を導入し、一般的な熱源方式に比べ約30%の電力を削減しました。

※相変化冷却システム

：NEC中央研究所と共同開発したシステム。

冷却装置内の冷媒が、相変化現象により気化と液化を繰り返し、冷却装置と接続された配管を自然循環することで、電力を使用せずにサーバの排熱を室外に排出することができる。



壁面受熱部

この他にも、高付加価値機能をビルトインした次世代データセンター構築のご支援を行い、お客様から省エネ等に対する好評をいただきました。

#### 高付加価値機能をビルトインした次世代のデータセンター構築をご支援

##### ●コンセプト

###### 高信頼性

- ・高度な耐震、耐火性能
- ・セキュリティレベルの重層化
- ・リスクポテンシャル(立地脅威)評価と適正対策

###### グリーンデータセンター

- ・PUE値の適正化
- ・省電力、高効率化
- ・クリーンITの推進

###### コストパフォーマンスの最大化

- ・LCCの低減
- ・レンタル比の向上
- ・ローコストとパフォーマンスの両立



##### ●アイテム

- ・エアフロー
- ・LOW-Eガラス
- ・高圧直流給電
- ・サーバ仮想化と連動した空調システム
- ・空調水冷化
- ・フリークーリングシステム
- ・高効率機器
- ・熱気流解析による空調最適化
- ・外気冷房
- ・ホットアイル強制排気システム
- ・太陽光発電・風力発電
- ・免震構造
- ・LED照明+人感センサー
- ・夜間電力利用(蓄熱)
- ・地中熱利用ヒートポンプ
- ・エコキュート
- ・リチウムイオン電池UPS
- ・室外機冷却システム
- ・変風量方式
- ・調光制御
- ・節水型便器
- ・中水利用
- ・超高効率高圧トランス

## ■再生可能エネルギーソリューションをご提供

当社は、太陽光発電システム導入のための現状把握から最適提案、発電量・日影シミュレーション、設計・施工、効果確認、メンテナンスまでワンストップ体制で行っています。2017年度も、埼玉のメガソーラー施設をはじめ多くの太陽光発電システムのご提供を行いました。

### 【太陽光発電システムのご提供プロセス】

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	導入前検討	立案	基本設計	実施設計	各官庁等協議	構築	評価	アフターフォロー
お客様	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的の明確化</li> <li>導入時期検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計プランの確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各申請書類の承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定例会議にて進捗確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>売電開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理委託</li> </ul>
NECファシリティーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズの確認</li> <li>既存図面入手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物構造計算</li> <li>設置建物確認</li> <li>設置場所確認</li> <li>周辺環境確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パネル割付</li> <li>配線ルート</li> <li>発電、日影シミュレーション</li> <li>地盤地下対策</li> <li>概算金額提出</li> <li>投資回収試算</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>詳細設計</li> <li>施工図作成</li> <li>官庁届出用技術データ収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力会社</li> <li>地方経済産業局</li> <li>地方自治体</li> <li>各スケジュール調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施工管理</li> <li>定例会議にて進捗報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電量の確認</li> <li>導入実換機器効率評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理</li> <li>定期点検</li> <li>定期修繕</li> </ul>

### 【ご提供事例】



この他、多くのお客様へ様々な省エネルギー対策ソリューションをご提供しています。

- ・建物：屋根の断熱性能改善、窓の断熱性能改善、自然エネルギー利用型建築 等
- ・空調：空調機リプレース、換気量制御、換気からの熱回収 等
- ・電気：高効率変圧器、力率改善、分散発電 等
- ・照明：高効率器具への更新、LED機器、センサー照明、調光システムへの交換 等
- ・動力：インバータ制御、ポンプ再生施策、高効率機器へのリプレース 等



屋根の断熱塗装



LED機器への交換



高効率ターボ冷凍機への更新

## 2. 省資源対応

### ■排水処理に高効率触媒を採用

当社は、工場での排水処理や水質浄化に関する技術・ノウハウをNECグループ内で培ってきました。

それらを体系化し「エコクロスウォーターソリューション」と名付けてご提供しています。

その一例として、半導体製造工場で発生する、微生物分解や燃焼処理が難しい“高濃度アンモニア性窒素排水”の処理工程に、「高効率触媒」を採用したことで、従来の生物分解時間や燃焼処理電力、熱エネルギーを大幅に改善しました。

これにより、従来に比べ、短時間、低温で燃焼分解させることが可能になり、100m<sup>3</sup>/日の処理設備の場合、熱源費を約90%削減し、同時に発生する窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）も抑制しました。

（改善効果は、処理施設、排水量、排水濃度等の条件により異なります。）



採用された高効率触媒

### ■自動車保険のWEB化

当社は、災害リスクに応じた保険のご提供や環境に配慮した保険手続きも行っています。例えば、お客様のペーパーレスやお手続きの効率化のために、NECグループ従業員向けの団体自動車保険に「eco 保険証券／web 約款」を導入し、申込、保険証券、約款のWEB化を可能にしました。

また、スマートフォン向けサービスも行い、契約内容の確認・変更や事故・故障時のナビゲートやサポート等もスマホで行えるようにしました。

**① 契約確認・変更 (注)**

まるで保険証券を持ち歩いているかのように、スマートフォンからご契約内容をご確認いただけます。また、ご契約内容の変更連絡もできます。

(注) 契約確認・変更をご利用いただくには、「お客さまWebサービス」の利用登録が必要です。

※一部のご契約を除きます。

**② 緊急時ナビ**

事故や故障時に必要な対応をナビゲートするほか、おクルマQQ隊へ位置情報等を送信し、レッカーサービスのスムーズなご利用をサポートします。

※一部のご契約を除きます。

**③ 『運転力』診断**

お車を運転中の運転診断機能・ドライブレコーダー機能をご利用いただけます。また、当社事故情報等から特定した事故多発地点への接近を通知する機能や気象情報に基づく、安全運転アドバイス機能もご利用いただけます。

※ドライブレコーダー機能のご利用には、スマートフォンをダッシュボード等に固定する車載キット（クレイドル）が必要です。

**④ 事故サポート**

万が一の事故発生時に、お電話やインターネットで当社にご連絡いただけます。また撮影した損害物や事故現場などの写真・動画を当社にご送信いただけます。

**⑤ 安全運転チェッカー**

ゲーム感覚で手軽に運転適性のチェックができます。

※パソコン、タブレット端末でもご利用可能です。

### 保険でできるエコ、はじめよう

ECO保険証券とWeb約款をおすすめします！

eco保険証券とWeb約款は、パソコンやスマートフォン等を利用して、当社ホームページ (<http://www.ms-lns.com>) でご契約内容や「ご契約のしおり(約款)」をご覧いただける仕組みです。



～Webで更新手続きいただくお客様へのご案内～

## Webでエコキャンペーン

ご契約時のご選択	概要
eco保険証券・Web約款	書面の保険証券・保険契約継続証と『ご契約のしおり(約款)』はお届けしませんが、代わりに「eco保険証券」のご利用方法を記載した『自動車保険ご契約内容の確認方法のご案内ハガキ』(以下『専用ハガキ』といいます。)をお届けします。『専用ハガキ』に記載のご利用方法に沿って、当社ホームページから「お客さまWebサービス」の利用登録を行い、ご契約内容をご確認ください。
Web約款	書面の『ご契約のしおり(約款)』はお届けしませんが、書面の保険証券・保険契約継続証はお届けします。

「eco保険証券・Web約款」や「Web約款」を新たににご選択いただいた場合、当社は地球環境保護への取組等に寄付を行います。※法人のご契約者さま向けには「法人eco保険証券」をご用意しています。詳細については、取扱代理店または当社までお問い合わせください。

### 3. 災害対策ソリューション

#### ■汎用型浄水セットを発売

2013年度より、陸上自衛隊向けの車載型浄水装置「浄水セット 逆浸透2型」を納入していますが、近年はこれらの技術を汎用化して、一般車両への搭載が可能な「汎用型浄水セット」を開発しています。

この汎用型浄水セットは次の用途、利点があります。

#### ①災害対策用途

：災害避難所における飲用水・風呂水などの生活用水供給用

#### ②病院をはじめとする高い清浄度が要求される施設のBCP用

#### ③ミニインフラ用途

：限界集落に代表される人口の少ない地域向け

：浄水施設のリプレース用

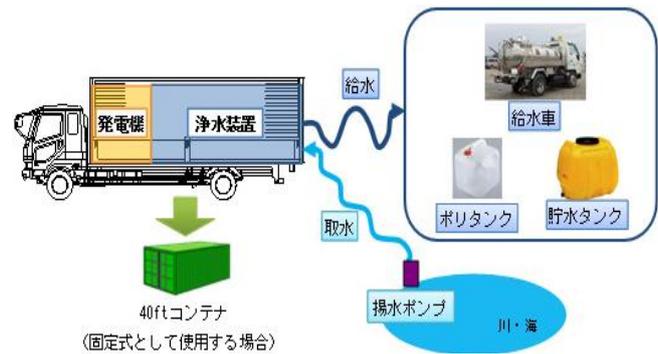
：発展途上国の集落向け

・移動が要求される給水装置としての用途  
ダムなど山間部やジャングルの奥地の建設現場の作業員向け生活用水用

・海外における集合住宅用途  
公共水道の供給水質が飲用に不安があるエリアの集合住宅向け



陸上自衛隊向け浄水セット・逆浸透2型



#### ■委託先の緊急対応訓練

大地震、津波、集中豪雨（豪雪）などを想定した訓練を行うなど、環境リスクはもとより地域特性や気象変動を考慮した様々なテーマで訓練を実施しました。

また、当社が受託する環境関連施設からの薬品漏洩を想定した訓練も実施しました。

これにより、迅速な緊急対応力の向上はもとより、備品・器具等を効率的に運用・見直すことができました。

2017年度は合わせて290件の訓練を実施しています。



屋外施設での化学物質の漏洩対応訓練



屋内施設での重油の漏洩対応訓練



豪雨等による想定止水訓練

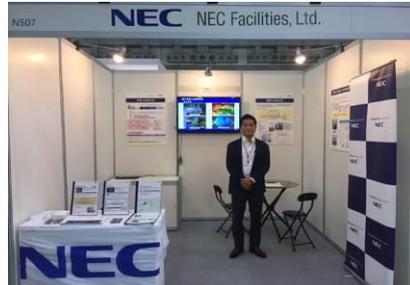
## 4. 環境コミュニケーション

### ■環境関連イベントへの出展

2017年度は、「World Future Energy Summit (UAE)」「水イノベーション展」「智慧製造與監控辨識展覽會(台湾)」「農水産業支援技術展・沖縄」「フードファクトリー展」「省エネ・節電EXPO」「ENE X 2018」など、国内外の環境関連イベントへ出展し、当社の省エネ技術や排水処理技術などの環境ソリューション事業を多くの皆様へご紹介することができました。



World Future Energy Summit (UAE)



智慧製造與監控辨識展覽會(台湾)



ENE X 2018

### ■生物多様性保全・地域とのコミュニケーション

2017年度は、当社が常駐する事業所の生物多様性保全活動・地域社会貢献活動の開催支援や活動参加を行いました。

#### 【活動支援／参加事例】

- |             |              |                         |
|-------------|--------------|-------------------------|
| ・2017.04.16 | NEC中河原技術センター | 「多摩川清掃市民運動」             |
| ・2017.05.28 | NECネットワークセンサ | 「高麗川河川敷清掃」              |
| ・2017.06.03 | NEC府中事業場     | 「府中環境まつり」               |
| ・2017.07.08 | NEC我孫子事業場    | 「NEC生きもの観察隊 in 我孫子」 (他) |



多摩川清掃市民運動



高麗川河川敷清掃

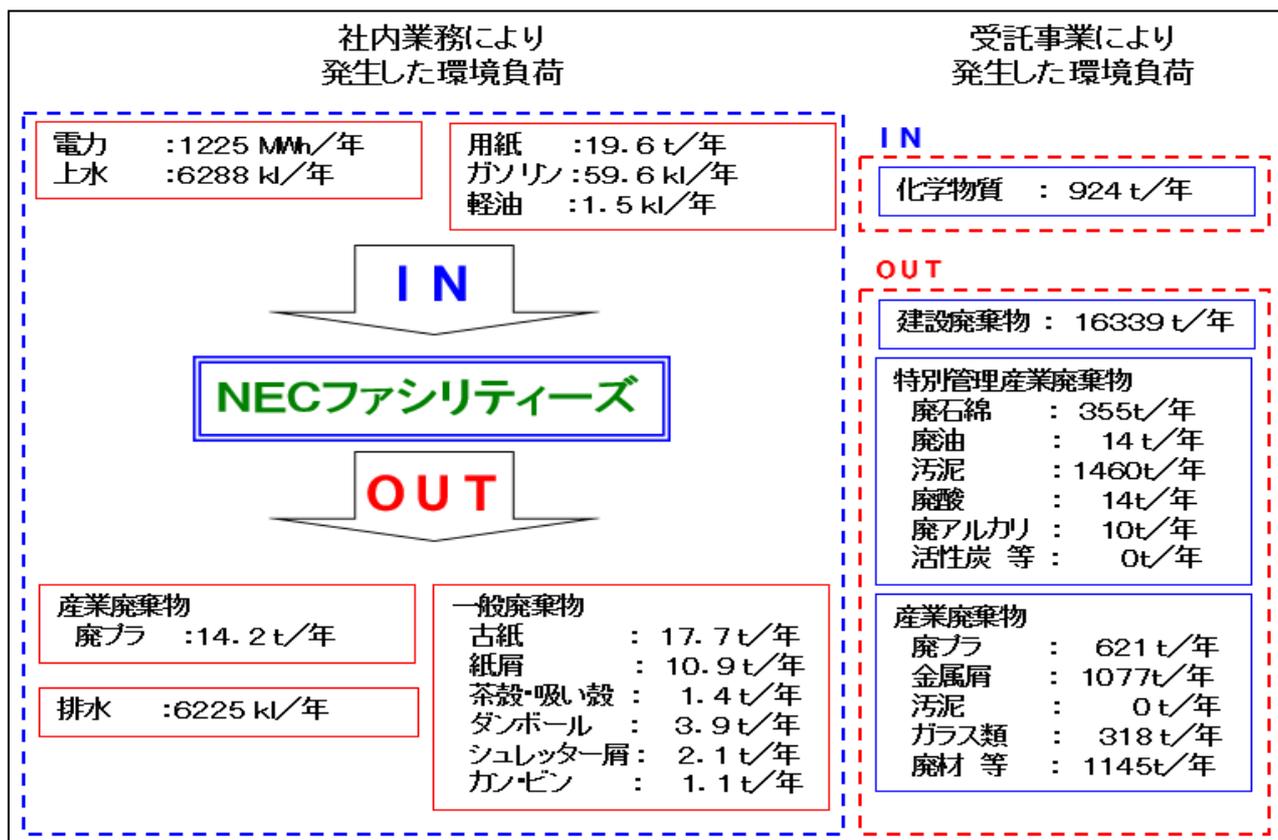


府中環境まつり



NEC生きもの観察隊

## 環境負荷データ（2017年度データ）



※（注1：建設廃棄物についてはリサイクル率95%以上を達成しています）

### 概要

#### 【社内業務により発生した環境負荷】

- 電力：本社（NEC第二別館）及び当社がテナント入居する13ビルの合算使用量です。
- 上水：本社（NEC第二別館）の飲料及び生活用途での使用量です。
- 用紙：当社全体のコピー用紙等の購入量です。
- ガソリン：当社全体の営業車燃料の購入量です。
- 軽油：当社全体の営業車燃料及び非常用発電設備燃料の購入量です。

産業廃棄物：本社（NEC第二別館）で発生した廃プラの排出量です。

※全てサーマルリサイクルされています。

一般廃棄物：本社（NEC第二別館）で発生した事業系一般廃棄物の排出量です。

※古紙は機密文書、古紙、MIX紙の排出量です。

※古紙、ダンボール、シュレッダー屑、ビン・缶はマテリアルリサイクルされています。

※紙くず、一般ゴミ等はサーマルリサイクルされています。

排水：本社（NEC第二別館）で発生した生活排水量です。

省エネ法：電力使用量並びに都市ガス使用量の原油換算値は省エネ法特定事業者（原油換算1500KL）には該当しませんが、当社では省エネプロジェクトを発足し本社（NEC第二別館）及び当社がテナント入居する13ビルの省エネ推進を実施しています。

#### 【受託事業により発生した環境負荷】

- 化学物質：受託事業による化学物質の購入使用量です。（ガソリン、重油等の燃料を含む）
- 建設廃棄物：建設元請け事業により発生した建設廃材等の排出量です。
- 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物：建設元請け事業やその他の受託事業で発生した廃プラ、石綿、廃酸等の排出量です。

## 2017年度 環境管理活動目標・実績

※「2017年度 当社環境管理実施計画書 [進捗管理] (全社版)」より抜粋

環境目的・目標	評価指標	目標値 / 実績値		評価
		目標	実績	
<b>目的1：重大環境事故・法令違反の未然防止。</b> 目標：発生件数0件	発生件数 (件)	目標	0件	◎
		実績	0件	
<b>目標①：事業内容や地域の特性を考慮し、想定した緊急事態対応訓練を実施する。</b> 目標：実施率100%	訓練実施率 (%)	目標	100%	◎
		実績	100%	
<b>目標②：NEC環境教育(○ラーニング)を受講する</b> 目標：受講率95%以上	受講率 (%)	目標	95%以上	◎
		実績	100%	
<b>目的2：ご提案書又はそれに準ずる帳票を活用した環境・省エネ提案を行う。</b> 目標：1000件以上	提案件数 (件)	目標	1000件	◎
		実績	1453件	
<b>目的3：NECF対象ビルの電力使用量(原油換算)を2012年度比、外販売上高原単位(3.05)で-9%以上にする。</b> 目標：2.78以下 ※2012年度：原油換算518.5KL(2,059MWh) /外販売上高(170億円)=3.05 3.05×(1-0.09)=2.78	外販売上高原単位	目標	2.78以下	◎
		実績	0.91	
<b>【絶対値目標】NECF対象ビルの電力使用量を2012年度実績(2,059MWh)以下にする。</b> 目標：2,059MWh以下 CO2換算：1,072t-CO2(注1)	13ビル電力使用量 (MWh)	目標	2,059MWh (1072t-CO2)	◎
		実績	1,225MWh (602t-CO2)	
<b>目的4：生物多様性保護に関する活動に参加する。</b> 目標：3100件以上	参加件数 (件)	目標	3100件	◎
		実績	5582件	

※ 評価基準：◎：達成(100%) ○：ほぼ達成(90%以上) △：一部達成(90%未満～80%以上) ×：未達成(80%未満)  
※ (注1)：2017年度CO2換算係数：0.491t/MWh

## 環境負荷バランス

下図は、当社が2017年度に「お客様への環境提案」や「社内の電子化」等により削減した「貢献CO2」をイメージしたものです。

- ・2017年度に当社がお客様への省エネ提案や建設事業を通じて削減したCO2
- ・2017年度に当社内での電子会議やWEB教育導入により

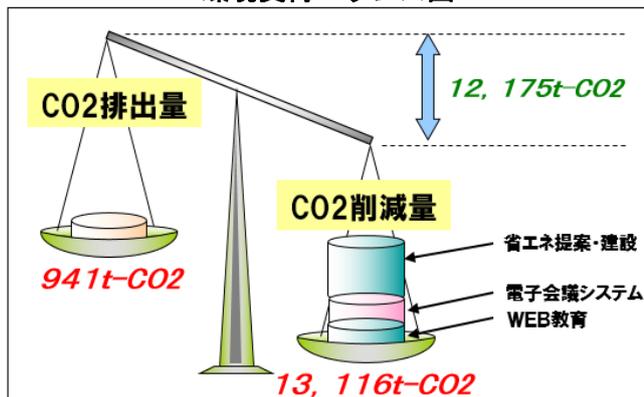
**削減したCO2の合算値は、約13,116t-CO2/年でした。**

一方、当社内で電気・ガソリン・ガス・出張・紙等の使用により

**排出したCO2の合算値は、約941t-CO2/年でした。**

上記の削減CO2から排出CO2を差し引いた**約12,175t-CO2/年が当社の貢献CO2**です。

環境負荷バランス図



区分	項目	t-CO2	実績	単位	指数
削減貢献の部	1 当社の事業(サービス提供)による貢献CO2				
	1.1 省エネ提案による貢献CO2	13077	1453	件	年間削減量(トン)×CO2又は提案件数(件)×91t-CO2/件
	1.2 省エネ建築物の建設による貢献CO2	-	-		年間削減量(トン)×CO2又は建設面積(m <sup>2</sup> )×0.5t-CO2/m <sup>2</sup>
	2 植林活動の参加による貢献CO2	0	0	本	植林本数(本)×0.018t-CO2/本
3 電子会議システムの活用による削減CO2	32.3	1539	名	削減回数×0.021t-CO2	
4 WEB教育の導入による削減CO2	7.14	3	回	利用回数×1400名×0.0017t-CO2	
	<b>削減貢献量</b>	<b>13116.44</b>			
排出の部	a オフィスでのエネルギー使用				
	a.1 電気使用(ビル)	634.6	1225	MWh	電力使用量(MWh)×0.518t-CO2/MWh
	a.2 ガス使用(玉川)	0	0	千Nm <sup>3</sup>	ガス使用量(千Nm <sup>3</sup> )×2.277t-CO2/千Nm <sup>3</sup>
	b 印刷機使用	136.6	60	KI	印刷機使用量(KI)×2.31t-CO2/KI
	c 出張(遠地出張)	149.0	7083	人	出張者数(人)×0.021t-CO2
	d 紙使用	19.1	19.6	t	A4紙購入量(t)×0.975t-CO2/紙t
	<b>使用・排出量</b>	<b>941.21</b>			
	<b>削減貢献量</b>	<b>12175.23</b>			

## 2018年度 環境管理活動計画

※「当社エコアクションプラン2018」より抜粋

環境目的・目標	目標値
<b>目的1：重大環境事故・法令違反の未然防止。</b>	発生件数0件
目標①：事業内容や地域の特性を考慮し、想定した緊急事態対応訓練を実施する。	実施率100%
目標②：NEC環境教育（eラーニング）を受講する。	受講率95%以上
<b>目的2：エコアピールプロポーザルの推進を行う。</b>	1000件以上
目標①：ご提案書又はそれに準ずる帳票を活用した環境・省エネ提案を行う。	
<b>目的3：NECF対象ビルの電力使用量を削減する。</b>	3.7以下
目標①：NECF対象ビルの電力使用量を2016年度外販売上高原単位2.0%以上削減する。	※2016年度：電力使用量 (1,205MWh) ／外販売上高(321億円)=3.8 ※ $3.8 \times (1-0.02) = 3.72$
※絶対値目標 ：NECF対象ビルの電力使用量を2016年度実績(1,205MWh)以下にする。 CO2換算：624t-CO2 <small>(注1)</small>	
<b>目的4：生態系・生物多様性保全に寄与する活動に参加する。</b>	350件以上
目標①：350件以上／保険、不動産、スタッフ	
※目標内訳 ：保険事業本部：150件、不動産事業本部：100件、スタッフ管理体：100件	

※（注1：2018年度CO2換算係数：0.518/MWh

## 環境コンプライアンス状況（法令順守）

当社は、定期的に環境関連法規制の順守状況を確認しています。

また、NECによる環境経営監査、環境法遵守監査をはじめ、社外の有資格者による相互内部環境監査の受審やNECグループ全従業員対象の行動規範Eラーニングでも環境コンプライアンス状況の確認を行っています。

2014年	6月	法律その他の要求事項確認結果	→不順守事項なし
2015年	6月	法律その他の要求事項確認結果	→不順守事項なし
2016年	6月	法律その他の要求事項確認結果	→不順守事項なし
2017年	5月	法律その他の要求事項確認結果	→不順守事項なし
2018年	6月	法律その他の要求事項確認結果	→不順守事項なし

NEC環境経営監査を受審



## 関連HPのご紹介

NEC環境推進部 <https://jpn.nec.com/eco/ja/>

NECファシリティーズ株式会社 <https://www.necf.jp/>

※HPアドレスは2018年7月現在のものです



## Fun to Share みんなでシェアして、低炭素社会へ。

NECファシリティーズ（株）は『Fun to Share』に参加し、社員一丸となって、低炭素社会にむけた取り組みを行っています。

### 賛同宣言文

「NECファシリティーズは、省エネソリューションサービスを通じて、人と地球に優しい低炭素社会の形成に貢献します。」

## ご質問／ご意見等をお寄せください…

ご質問／ご意見等がございましたら、お手数ですが下記の発行元／ご連絡先までEメール又はFAXでお寄せください。

### 発行元／ご連絡先

発行：2018年7月

ご連絡先：〒105-0014

東京都港区芝二丁目22-12（NEC第二別館）

NECファシリティーズ株式会社

IFM品質保証部

TEL：03-5476-5608 FAX：03-3455-1268

曾我（Eメールアドレス：[k-soga@xc.jp.nec.com](mailto:k-soga@xc.jp.nec.com)）

林（Eメールアドレス：[g-hayashi@sx.jp.nec.com](mailto:g-hayashi@sx.jp.nec.com)）



品証3（環境）-18-001